平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月2日

上場会社名　株式会社 アルメディオ　　上場取引所　東
コード番号　7859　URL　http://www.almedio.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 飯沼　芳夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長兼管理本部長　(氏名) 井野　博之　TEL 042-397-1780

四半期報告書提出予定日　平成24年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	456	△14.8	△99	―	△86	―	△198	―
24年3月期第1四半期	536	△13.7	△81	―	△76	―	△36	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△185百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　△31百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△41.69	―
24年3月期第1四半期	△7.67	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,604	3,874	84.2
24年3月期	4,729	4,083	86.4

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　3,874百万円　24年3月期　4,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	―	―	―	―	―	―	―	―	―
通期	2,468	9.2	△25	―	△19	―	△116	―	△24.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	5,225,000 株	24年3月期	5,225,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	455,312 株	24年3月期	455,312 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	4,769,688 株	24年3月期1Q	4,769,706 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※四半期決算補足説明資料関係

・当該補足説明資料は、Financial Data Bookとして当社ウェブサイト(http://www.almedio.co.jp/)のIRニュースに掲載いたします。Financial Data Bookには、製品別売上高ほか業績推移等をまとめております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金という政策効果を背景に景気は緩やかな回復の兆しを見せていますが、欧州債務危機の長期化や新興国経済の減速により、未だ先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの関連する情報家電業界は、地デジ化移行の反動から薄型テレビ、Ｂｌｕ－Ｒａｙ Ｄｉｓｃ（以下「ＢＤ」）レコーダー、関連ＰＣ等の需要が著しく縮小し、厳しい状況で推移しました。

一方、カーオーディオ・カーナビ等の車載機器は自動車販売台数の増加により、堅調に推移しました。

また、音楽映像業界においては、音楽ＣＤの需要減少が下げ止まったものの、映像ソフトの需要は伸び悩み、依然として盛上がりに欠ける状況で推移しました。

断熱材事業に関する各種工業炉用炉材の関連市場は、国内の復興需要と住宅設備投資の回復から建設分野で伸張があるものの、製造業向けの需要が輸出の停滞から低迷し、また、新興国経済減速の影響により、全体として需要は減少しました。

こうした状況を踏まえ当社は、中長期的な収益基盤の再構築が急務であることから、経営再建計画ＡＬＭ２０１２を策定、希望退職者の募集を実施し、希望退職者への特別加算金等を特別損失に計上しました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高４億56百万円（前年同四半期比14.8％減）、営業損失99百万円、経常損失86百万円、四半期純損失１億98百万円となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

テストメディア事業

当事業は、オーディオ・ビデオ機器やコンピュータ周辺機器等の規準及び調整用テストディスク等の開発・製造・販売を行う「テストメディア」と、ＤＶＤベリフィケーションラボラトリ及びＢＤテスティングセンターとしての認証テスト及び各種ディスクの特性テスト受託等を行う「テスティング」が含まれます。

テストメディアは、自動車産業の回復により、車載機器向けの需要は堅調に推移したものの、ＡＶ機器等が前年までの特需の反動減から回復できず、売上は伸び悩みました。

テスティングは、ハード機器関連の評価受託などテストアイテムの拡充を図りながらサービス展開を図ったものの、受託件数が減少し、売上は前年同四半期を下回る低調な結果となりました。

以上により、テストメディア事業の売上高は１億53百万円（前年同四半期比0.7％増）となりました。

クリエイティブメディア事業

当事業は、ＣＤ・ＤＶＤ・ＢＤのＯＥＭ製造・販売を行っております。

クリエイティブメディアは、音楽ＣＤを中心とした作品の減少等を背景に受注環境全体は低調な推移となり、ＤＶＤ・ＢＤ受託も伸び悩んだことから売上は前年同四半期を下回る結果となりました。

以上により、クリエイティブメディア事業の売上高は１億79百万円（前年同四半期比30.4％減）となりました。

断熱材事業

当事業は、連結子会社・阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司において、電子部品用副資材、耐火材料及び関連製品の開発・製造・販売を行っております。

阿爾賽は、中国経済の減速による各種工業炉用炉材など耐火材料の需要低迷を受け、売上は前年同四半期を下回る推移となりました。

以上により、断熱材事業の売上高は１億21百万円（前年同四半期比2.4％減）となりました。

その他事業

当事業は、新規事業に関する開発・製造・販売を行っております。

その他事業は、ＬＥＤ照明機器の販売を行いました。

以上により、その他事業の売上高は２百万円（前年同四半期比53.4％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は売上債権の減少等により、前連結会計年度末と比較して１億24百万円減少し、46億４百万円となりました。負債は希望退職に係る未払金の増加等により84百万円増加し、７億29百万円となりました。純資産は、四半期純損失の計上及び配当金の支払に伴う利益剰余金の減少等により２億９百万円減少し、38億74百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期における連結業績予想は、平成24年５月15日に公表しました「平成24年3月期決算短信[日本基準]（連結）」に記載の数値から修正しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,791,394	1,777,469
受取手形及び売掛金	419,438	353,870
商品及び製品	86,394	66,529
仕掛品	72,817	73,837
原材料及び貯蔵品	131,421	130,614
その他	27,242	24,383
貸倒引当金	△2,749	△2,749
流動資産合計	2,525,960	2,423,955
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,344,358	1,344,987
その他（純額）	503,349	507,681
有形固定資産合計	1,847,708	1,852,668
無形固定資産		
のれん	211,960	185,465
その他	13,245	13,251
無形固定資産合計	225,205	198,716
投資その他の資産	130,262	128,889
固定資産合計	2,203,176	2,180,274
資産合計	4,729,136	4,604,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	102,115	44,266
短期借入金	40,389	59,933
未払法人税等	7,216	5,027
賞与引当金	38,143	18,884
その他	113,388	254,991
流動負債合計	301,253	383,104
固定負債		
退職給付引当金	246,543	256,816
その他	97,438	89,678
固定負債合計	343,981	346,494
負債合計	645,234	729,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	918,200	918,200
資本剰余金	871,580	871,580
利益剰余金	2,672,118	2,449,436
自己株式	△362,837	△362,837
株主資本合計	4,099,061	3,876,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,650	2,019
為替換算調整勘定	△16,809	△3,768
その他の包括利益累計額合計	△15,158	△1,748
純資産合計	4,083,902	3,874,630
負債純資産合計	4,729,136	4,604,229

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	536,429	456,874
売上原価	374,757	322,858
売上総利益	161,672	134,016
販売費及び一般管理費	243,487	233,898
営業損失（△）	△81,815	△99,882
営業外収益		
受取利息	693	888
受取配当金	1,093	1,105
為替差益	341	9,769
作業くず売却益	864	704
保険返戻金	740	－
その他	1,568	745
営業外収益合計	5,302	13,213
営業外費用		
支払利息	138	253
その他	0	0
営業外費用合計	138	253
経常損失（△）	△76,651	△86,922
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,903	1,603
投資有価証券売却益	1,590	－
特別利益合計	3,493	1,603
特別損失		
固定資産除却損	28	－
早期割増退職金	－	5,641
退職特別加算金	－	104,333
特別損失合計	28	109,975
税金等調整前四半期純損失（△）	△73,187	△195,294
法人税、住民税及び事業税	1,010	4,414
法人税等調整額	△37,617	△875
法人税等合計	△36,607	3,539
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△36,580	△198,833
少数株主利益	－	－
四半期純損失（△）	△36,580	△198,833

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△36,580	△198,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,100	369
為替換算調整勘定	6,296	13,041
その他の包括利益合計	5,196	13,410
四半期包括利益	△31,383	△185,423
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△31,383	△185,423
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	テストメディア事業	クリエイティブメディア事業	断熱材事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	152,339	257,621	124,940	1,528	536,429
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	152,339	257,621	124,940	1,528	536,429
セグメント利益又は損失(△)	20,139	11,457	30,342	△22,155	39,783

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	39,783
全社費用(注)	△121,598
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△81,815

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	テストメディア事業	クリエイティブメディア事業	断熱材事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	153,407	179,225	121,897	2,344	456,874
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	153,407	179,225	121,897	2,344	456,874
セグメント利益又は損失(△)	52,706	△29,646	15,930	△38,306	683

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	683
全社費用(注)	△100,565
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△99,882

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。